

所属・氏名（健康スポーツ学部 健康スポーツ学科 氏名：佐伯 若夏）

著書、学術論文等の名称	単著 共著 の別	発行又は発表 の年月	発行所、発表雑誌 等又は発表学会等 の名称	概 要
1 (学術論文) 自然な動作を引き出す創作ダンス学習(中等教育)の実践提案 「創作映像ーダンスコラボレーション」学習による授業づくりの可能性	共著	2019年2月発行	広島国際大学総合教育センター紀要(特別号:スポーツ・体育・健康) pp.50-59 全頁 74	本研究の目的は、「創作映像ーコラボレーション」学習による創作ダンス学習を実践し省察することで、授業づくりの可能性を明らかにすることであった。動作を含む映像を生徒自ら創作・撮影し、スクリーンに等身大になるよう投影しつつ、その投影映像にタイミングを合わせて表現する。結果、身体表現は、映像と反動的に動こうとすることで自然な動作が引き出せ、羞恥心の軽減にも効果があった。また、投影映像を有効に活用することを目指す過程で、工夫が重ねられ、多様な表現を引き出すことに結実した。 共著者:佐伯若夏 崎田嘉寛 服部宏治
2 (学術論文) 創作ダンス授業(中等教育)に授業肯定感と鑑賞力が創作ダンスが与える影響	共著	2019年2月発行	広島国際大学総合教育センター紀要(特別号:スポーツ・体育・健康) pp.40-49 全頁 74	本研究の目的は、「ダンス授業肯定感」と「ダンス鑑賞力」が中等教育段階における創作ダンスの授業にどのように影響するかを実証的に明らかにすることであった。高校2年生の「創作映像ーコラボレーションダンス」授業を対象として、教材肯定感と羞恥心、教材鑑賞力と表現創出の関係を検証した。結果、ダンス教材に対する肯定感の高さは、ダンス授業の恥ずかしさを軽減・払拭させることに影響を及ぼす要因の一つになることが示唆された。また、教材鑑賞力を高めることは、表現創出に有効に働くことが示唆された。 共著者:佐伯若夏 服部宏治
3 (学会口頭発表) 女子高校生における体力及び身体機能と骨密度の関係性	単著	2019年12月	広島体育学会	骨量獲得に重要である女子高校生の運動経験を調査し、具体的にどの運動種目や身体指標が骨密度の増加に寄与するかを調査した。文部科学省新体力テストの結果、ハンドボール投げ(瞬発力)、20mシャトルラン(持久力)において骨密度との相関関係がみられた。また、新体力テストの調査におけるアンケート項目③運動・スポーツの実施の結果から、運動習慣のないグループに対しては筋肉量や筋瞬発力の増加が骨密度の増加の手段となることが明らかとなった。
4 (授業研究発表) 創作ダンス「映像とのコラボレートによる表現を見つける」	単著	2016年9月	平成28年度 安田学園 安田女子中高等学校 SSH 授業研究会 pp.17-18 全 47 頁	高校2年生を対象にした映像とのコラボレートによる「創作ダンス」の授業において、クリティカルシンキング(CT)を取り入れた授業構成を提案した。具体的にはCTの評価基準をC論理的思考に設定し、授業を行った。方法は動作をしている人物の映像を、スクリーンへ等身大になるようプロジェクターで投影し、プロジェクションマッピングのように、生徒が映像に入り込み、表現をした。結果、鑑賞作品に対する意見の創出や他グループの意見をダンスに取り入れるなど価値判断において変化が認められた。
5 (情報提供) 自宅で手軽にできるトレーニング	単著	2020年6月	FM東広島ラジオ「OHIRUGOPAN」 2020年7月3日コーナー放送開始 12時~12時49分(コーナー枠10分,1回分)	コロナ禍で外出自粛が続き、高齢者のフレイル(虚弱)が懸念されるため、予防となる運動処方をラジオ番組内で紹介するコーナーへの情報提供。運動不足による筋力低下に陥りやすい下肢筋群の維持向上に役立つ「自宅でできる簡単トレーニング」5種目を動きの解説と共に紹介した。